

12月18日

### 税の作文コンクールで表彰



第46回中学生の「税についての作文」コンクール(全国納税貯蓄組合連合会並びに国税庁が主催)において、上士幌中学校3年の石川誉さんと西森萌香さんが「町長賞」を受賞し、竹中町長より賞状が授与されました。

12月28日

### 「ほがらかサロン」で高校生と交流



上士幌町社会福祉協議会(石川勉会長)の高齢者向け事業「ほがらかサロン」が「ほがらかサロンクリスマスロビーコンサート」がふれあいプラザで開催されました。今年も上士幌高校吹奏楽部(部員13名・八重樫佑衣部長)によるトーンチャイム演奏や吹奏楽演奏が行われ、参加した女性

の一人は「思わず体が動いてしまいましたね。」と興奮気味に話されていました。コンサート終了後にはケーキとシャンメリーを囲んでの交流会が設けられ、クイズ大会などでおおいに盛り上がりました。

1月5日

### 平成25年上士幌消防団出初式



新年恒例の上士幌消防団出初式が行われ、上士幌神社で参拝後、車両パレードと分列行進を市街地にて実施しました。

またこの日は山村開発センターで式典が開催され、消防団活動に功績のあった団員19名に対して表彰状が授与されました。

1月10日

### 「110番の日」をバルーンでPR



1月10日の「110番の日」にあわせ、帯広警察署は役場裏旧高校グラウンドにおいて熱気球係留を実施しました。

係留は上士幌高校熱気球部の協力を得て行われ、「110番」の垂れ幕が下がった大きなバルーンに、見学の子もた

1月20日(日)、「第38回萩ヶ岡小学校PTA冬の運動会」が開催されました。

地域住民や、かねてより交流がある上士幌高校野球部・テニス部の部員など約100名が参加し、ポプスレー競争やカーリングなど、冬ならではの競技に笑いが絶えない運動会となりました。



## 12・1月の まちのわだい

「まちのわだい」のコーナーでは、みなさんからの楽しい話題や情報をお待ちしています。

企画財政課情報交流担当 ☎ 2-2111 内線 265 または E-Mail ✉ kikakuzaiseika@town.kamishihoro.hokkaido.jp まで、お気軽にご連絡ください。

ちは大喜びしていました。

1月13日

### 新成人26名が新たな門出

平成25年上士幌町成人式が生涯学習センターで開催され、新成人26名(男性16名・女性10名)の新たな門出を祝いました。

式典では新成人一人ひとりが「二十歳の誓い」を発表し、社会人としての責任や目標、また学生の新成人からは今後勉強に励み将来の夢につなげたいなどの抱負が語られました。



1月18日

### 「食で育てる！かみしほろ」講座がスタート

上士幌産大豆を使ったメニューを考案し、学校給食に取り入れるための講座「食で育てる！かみしほろ」(上士幌町食育ネットワーク主催・全3回)がふれあいプラザ研修室で始まり、町民9名が参加しました。

第1回目となるこの日はJA上士幌町の佐藤浩敏農産



部長が町内産大豆の現状について講話し、「上士幌ではキタムスメ、ハヤヒカリの2品種を中心に約28ヘクタールを作付けしていますが、栽培マニュアルが徹底されているので、十勝の中でも反収が高い方です。」などと話されました。

続いて町の管理栄養士が大豆の栄養成分や学校給食の概要を説明し、その後の意見交換では「子どもにはケチャップ味が好まれるのでは。」などと、さまざまなアイデアが提案されました。

講座では次回の第2回でメニューの試作と試食を行い、第3回では学校での食事をを行う予定です。

1月19日

### 第40回かみっ子カルタ大会



第40回かみっ子カルタ大会が生涯学習センターで開催され、14チーム51名が参加しました。

大会は4年生以下と5年生以上の部のほか、第40回記念として高校生以上一般の部が設けられ、白熱のトーナメント戦を繰り広げました。

試合では札を取る際の動作がまるで格闘技のように激しく、観戦しているお客さんも興奮する大会となりました。

### <平成24年度かみっ子ふるさと体感塾>

## 生活体験合宿 1月8日(火)~10日(木)

教育委員会が主催する「かみっ子ふるさと体感塾 生活体験合宿」が開催され、小学3~6年生21名と中学生5名・高校生1名のジュニアリーダーが、上士幌中学校での2泊3日の集団生活を体験しました。



▲お寺での座禅体験



▲スーパーでお買い物体験



▲夕食ではオムライスやカレー作りに挑戦

地域を変えてく新しいカ

## 地域おこし協力隊活動報告

TITLE: 「福祉」と「地域おこし」



記:障がい福祉支援員 春口 奈緒

寒い寒い毎日ですが、みなさんお元気にお過ごしでしょうか？  
早いものでもう2月、上士幌に来て10ヵ月が経ちました。草刈りや除雪、水道凍結の心配など沢山の方にお世話になりながら生活出来ていることを本当に感謝しています。

「障がい福祉支援員」として、障がいのある方の雇用に関するアンケート調査を行ったり、サポートセンター白樺の活動に参加している私は、この10ヵ月間、沢山の“人”や“こと”と出会い、多くのことを学んでいます。

その中でも先日とても心に残る言葉がありました。幕別町で地域における障がい児・者の居場所づくりをしている方を招いてのある勉強会のお話の中で「障がい」を地域がどう受け入れていくのか、これからは環境(地域)が変わっていく時代、地域が試されていく時代」という言葉です。

『地域づくり』の大切さを改めて感じ、「福祉」と「地域おこし」の接点をまたひとつ発見することができました。2年目になる今年も新鮮な目を忘れず、沢山のことに触発されながら動いていきたいです。



▲サポートセンターで作った雪だるまモビール

## ぬかびら源泉郷スキー場で初の「まちコン」を開催



1月19日(土)、合コン形式でスキーや食事を楽しむまちコン「スノー&スパコン in かみしほろ」(上士幌町・ぬかびら源泉郷冬季観光客誘致促進協議会主催)が、ぬかびら源泉郷スキー場で開催されました。

帯広市などから20歳以上の男女35名が参加し、スキー・スノーボードで楽しんだ後、スキー場レストランを会場にパーティーが行われ、新たな“出会い”を見つけた参加者のみなさんは大盛り上がりしていました。

## 上士幌高校新聞局 通信 月刊 上高



▲平和記念公園に立っている戦死者の名前が彫られた碑

与儀さんは「食べるものが無く、米のとぎ汁を飲んでいた。」と当時を語ってくれました。平和記念公園にはたくさんの石碑があり、1つ1つに何百人という戦争で亡くなられた方の名前が彫られていました。形は開いた本のように、これは波の形を表していると聞きました。

また私たちは、又又マチガマという病院壕へいきました。中はとても暗く、懐中電灯がないと自分の手のひらも見えません。病院にしては上からの水滴で足元がどろどろで、とても衛生的な環境ではありませんでした。

戦争の傷跡残る沖縄を見て、私は戦争を忘れてはいけないと思いました。

2年生の一番大きな行事、それが見学旅行です。今年の見学旅行は、沖縄へ行かせていただきました。

沖縄では2日目に平和学習がありました。沖縄で昔起きた戦争のことをよく知るため、2年生はしっかりと勉強を行ないました。まず私たちは戦争を体験した与儀さんの講演を聞きました。

12月7日(金)~12月11日(火) 2年生見学旅行  
戦争を感じた見学旅行

文責 佐藤一翔

# 町民文芸

## 川柳

どんと焼き煙をあびて身を清め  
 元気ならぼくもしたいな乳しぼり  
 願いごと元気で暮らすだけでいい  
 寒い日は灯油高値で早寝する  
 足の丈孫に越されて目を細め  
 バレンタイン私の想いチョコに乗せ  
 雪捨てでもう沢山と腰が泣き  
 まき運びだけが仕事の寝正月  
 百人一首むかしは取れて今読めず  
 節電を聞き流してる夜の宴  
 初詣で靴ひも堅く八十路坂  
 脇役に徹し履歴が埋まらない

## 短歌

わが子らに誘われ来たる阿寒湖の氷に明けし穴に糸垂る  
 釣り上げしわかさぎ跳ねし様見つつ心の躍る心地ぞする  
 養護施設に夫をのこして帰る夕べ三日月淡くかたむく見つつ  
 ひいまごの足型ファックスに届きたり豆つぶの指くつきりと愛し  
 何か一つなさねばならぬことの有る思ひの儘に晝も過ぎたり  
 ひとつぶの柔かき飯箸をもてつまみ喰みたり何とふことなく

白坂	桜	薮	小	齊	米	森	八	米	高	鈴	本	高	石
石田		根	松	藤	森		重	森	木	木	間	木	川
	い	花	義	浩	真	ト	幸	博	誠		栞	慶	裕
馨	子	絵	守	美	一	弓	子	子	樹	也	豊	風	子

## 平成24年12月末現在の人口

男 2,484人(先月比-8)  
 女 2,588人(先月比-2)  
 計 5,072人(先月比-10)  
 世帯数 2,339世帯(先月比-5)

## 寄付

- ▶東居辺の大平照子さんは、12月17日に図書購入資金として金8,270円を寄付されました。
- ▶帯広市の株式会社安井測量設計事務所は、12月21日に町の振興資金として金10万円を寄付されました。
- ▶NPO法人ひがし大雪アーチ橋友の会は、12月26日にアーチ橋の保全資金として金8,836円を寄付されました。

### ふるさと納税

▶各・金1万円…眞鍋一さん(東京都)、松山昌司さん(東京都)、吉原正卓さん(東京都)、小柳量平さん(小樽市)、岩本健司さん(埼玉県)、高松弘次さん(神奈川県)、鈴木善宏さん(愛知県)、高橋申行さん(愛知県)、師岡宏さん(千葉県)、中井健介さん(愛知県)、松田恭治さん(東京都)、吉田奈央さん(札幌市)、青木利厚さん(東京都)、三浦恭子さん(東京都)、生越洋一さん(京都府)、伊東敏光さん(新潟県)、鈴木昭広さん(神楽町)、浅井苑美さん(東京都)、幸節静奈さん(愛知県)、片山武臣さん(京都府)、奥村啓子さん(愛知県)、田中浩平さん(京都府)、森勇さん(東京都)、井口太郎さん(大阪府)、横田学さん(愛知県)、中山周さん(東京都)、鈴木博之さん(東京都)、黒島大元さん(神奈川県)、小泉皓さん(徳島県)、山口彩さん(東京都)、鹿子島良さん(東京都)、浅子敏行さん(埼玉県)、本間久予さん(愛知県)、亀田伸さん(東京都)、後藤道夫さん(茨城県)



紙成人式を取材しましたが、新成人のみなさんから発表された社会人としての抱負を聞いて、しっかりと夢や目標をもっており、当時の自分と比較して立派な20歳だと感心させられました。紙今後のご活躍も期待しております。(私も日々精進いたします。…A)

紙今年に入ってから寒い日が続いてますが、体調大丈夫ですか？インフルエンザも流行ってきているそうなので十分注意してくださいね。紙洗濯物をストーブの近くやコタツの中に入れてませんか？火事の原因になりますので、ご注意ください。(今年は1枚余計に服を着て、寒さ対策をして、免疫力をアップさせてます。…K)

## 上士幌町民憲章

- 1 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- 1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- 1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。

広報 **がみしほろ** 3月号は2月25日(月)発行予定